

政務活動費 領収書等貼付用紙

5296

(1/12)

日付	令和 7 年 10 月 6 日	支出額	36,050 円
項目	調査研究費	充当額	36,050 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	沖縄慰霊祭出席と那覇市観光協会視察・沖縄慰霊・巡拝 視察 交通費 宿泊費		
備考	慰霊祭前日に沖縄入りしたのは、遠方であり、翌日がお昼の集合であったため、飛行機の遅延等不測の事態に対応できるようにしたもの。安全のための前日入りです。		

政務活動費 領収書等貼付用紙

5296

(2/12)

エアトリ

登録番号：T6010401072978

領収書

国内航空券＋ホテル（募集型企画旅行商品）

消費税込 様

株式会社エアトリ

〒105-6219
東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズ10F

【取引担当】
エアトリ国内航空券＋ホテルカスタマーセンター

TEL：0570-550-045/03-6630-7492

領収金額 ￥36,050-

10%対象 ¥32,773-（消費税額 ¥3,277-）

但 募集型企画旅行代として

予約番号	8250799	
領収日/領収金額	2025/10/06 クレジットカード決済 ¥36,050	
商品名	<羽田→那覇 / 那覇→羽田> & <スマイルホテル那覇シティリゾート> 2泊	
ご旅程	搭乗者名 SUGA / AKIO ご予約航空券 行き 航空会社 予約番号 SZWSQ 航空会社 確認番号 918810570 搭乗便: ANA993便 個人包括旅行運賃 羽田 06:45 → 那覇 09:30 帰り 航空会社 予約番号 SZWSQ 航空会社 確認番号 918810570 搭乗便: ANA478便 個人包括旅行運賃 那覇 21:00 → 羽田 23:15 施設名 スマイルホテル那覇シティリゾート 予約プラン名 スタンダードダブル（喫煙） 宿泊施設 予約番号 1656690473 チェックイン 2025/11/24 チェックアウト 2025/11/26	
料金内訳（明細）	大人	¥36,050
	座席	
	11/24 羽田 - 那覇 ANA993便 20D	¥0
	合計	¥36,050

沖縄慰霊・巡拝 視察報告

令和7年11月27日(木) 沖縄慰霊・巡拝 視察報告（13:00～17:00）

参加議員 鈴木正人 新井豪 須賀昭夫 保谷武

（※新井豪議員は航空機の関連で海軍司令部壕まで）



令和7年11月27日、午後2時から午後6時まで、沖縄県内の慰霊・戦跡を巡拝し、犠牲となられた方々に哀悼の誠を捧げるとともに、恒久平和への祈りを新たにすることを得ました。今回訪れたのは「海軍司令部壕」「陸軍第24師団第二野戦病院壕跡」「独立高射砲第27大隊慰霊碑」「平和の礎」「白梅の塔」であり、沖縄戦がもたらした悲劇の深さと、戦争が民間人を巻き込む現実の重さを、改めて胸に刻む視察となりました。

沖縄戦は、国内で唯一、住民を巻き込む大規模な地上戦となり、多くの命が失

政務活動費 領収書等貼付用紙

5296

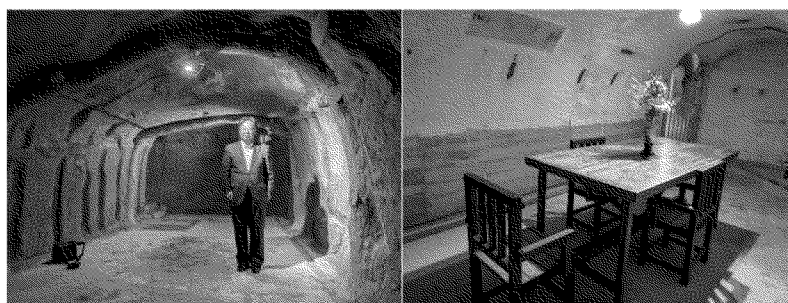
(4/12)

われました。戦場の最前線に立った軍人のみならず、避難の途上や、生活の場そのものが戦場となり犠牲になった多くの一般住民の存在を忘れてはなりません。沖縄の地に足を運び、戦争の記録を「知識」としてではなく、「現実」として受け止めることは、平和を語る上での大前提であり、今の時代に生きる私たちに課された責務であると感じました。

1 海軍司令部壕

最初に訪れたのは「海軍司令部壕」です。地下に掘られた壕内は、当時の緊迫した状況を今に伝える空間であり、戦争が人間の生活や尊厳をどれほど容易に奪い去るのかを無言のうちに訴えかけてきます。壕内の通路、司令部機能の痕跡、損傷の残る壁面などを目の当たりにすると、そこで交わされた命令や判断の重さだけでなく、終末局面に追い込まれた状況の中で、多くの人々が恐怖と隣り合わせに過ごした現実が迫ってきました。

戦争は、最前線の戦闘だけで語り尽くされるものではありません。指揮系統の混乱、補給の途絶、情報の遮断、避難路の喪失、医療資源の不足など、あらゆる条件が複合し、結果として人命が失われていく。海軍司令部壕の視察は、そうした「戦争の全体像」を想像させるものであり、戦争が長期化し、追い詰められたときに起こる悲劇の連鎖を、強く実感させられました。



2 陸軍第24師団第二野戦病院壕跡

次に「陸軍第24師団第二野戦病院壕跡」を訪れました。ここは戦闘で傷ついた兵士の治療が行われた場所であり、戦争が生むのは勝敗や戦果ではなく、むしろ無数の傷、喪失、そして癒えない痛みであることを象徴しています。

医療を施す側も、治療を受ける側も、極限状態に置かれたであろうことは想像に難くありません。十分な薬品や器具、衛生環境が整わない中で、命を救うために必死の努力が続けられた一方で、救えなかった命も数え切れなかったはずです。戦争は、兵士を傷つけるだけではなく、「人を救うはずの医療」さえも戦争によって追い詰め、奪い去っていく。その現実には、言葉を失う思いでした。

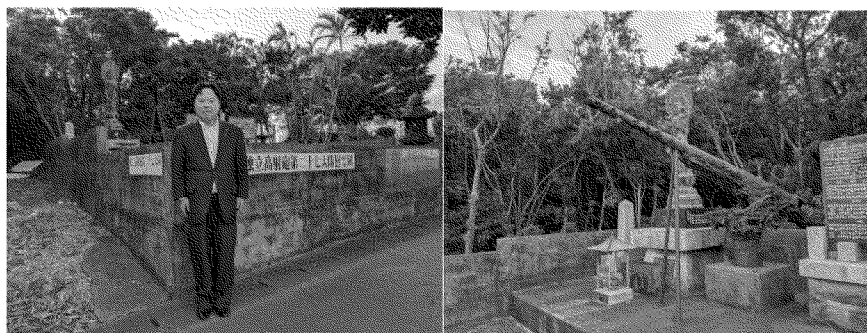
同時に、戦時において医療現場がどれほど脆弱になり得るかは、現代の危機管理にも通じる重要な教訓です。災害や有事に際し、医療提供体制が寸断されれば、救える命が救えなくなる。平時からの備えと連携、そして住民の命を守る仕組みの整備こそが、政治・行政に求められる責任であると痛感いたしました。



3 独立高射砲第27大隊慰霊碑

続いて「独立高射砲第27大隊慰霊碑」にて献花・黙祷を行いました。ここには任務に殉じた方々の無念、そして遺族の尽きぬ思いが込められていると感じます。高射砲部隊は航空攻撃への対応という厳しい任務を担い、沖縄戦の中でも過酷な戦闘環境にあったと推察されます。

慰霊碑の前に立ったとき、ひとりひとりの人生があり、家族があり、故郷があり、未来があったという当たり前の事実が、胸に迫りました。「戦没者」という言葉でひとまとめにしてしまえば簡単ですが、その背後には数え切れない個人の物語が存在します。私たちが慰霊の場で手を合わせる意味は、単に歴史を振り返ることだけでなく、その一つ一つの命の重みを、今を生きる者として引き受けることにあるのだと思います。



4 平和の礎

次に訪れた「平和の礎」では、改めて沖縄戦の犠牲の規模を突きつけられました。そこには国籍や軍民の区別を超えて刻銘された名が連なり、沖縄戦がいかに多くの命を奪い、社会の基盤を崩壊させたのかが、静かに、しかし圧倒的に伝わってきます。

平和の礎が示しているのは、「数字としての犠牲」ではなく、「ひとつひとつの命の实在」です。刻まれた名前は、かつて確かに生きていた証であり、家族の一員であり、地域を支える存在であったはずです。その前で祈りを捧げながら、悲劇を繰り返さないために、私たちは何を学び、何を行動に移さなければならないのかを深く考えさせられました。

平和は自然に続くものではありません。願うだけでは守り切れない現実がある一方で、恐れや憎しみが増幅すれば、平和はたやすく壊れてしまう。だからこそ、政治や外交、安全保障の議論においても、「住民の命を守る」という原点

を見失ってはならないと、強く感じた次第です。



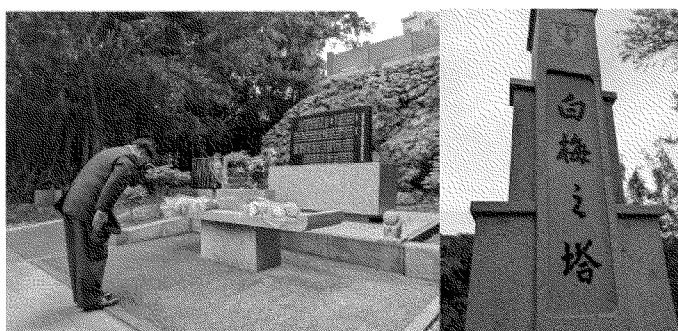
5 白梅の塔

最後に「白梅の塔」を訪れました。白梅の塔は、沖縄戦における看護要員として動員された方々をはじめ、過酷な状況下で命を落とされた方々を追悼する場であり、戦争が若い世代の未来を容赦なく奪うことを象徴する慰霊碑でもあります。

若さとは、本来、学び、成長し、未来へ歩んでいくために与えられた時間です。しかし戦争は、その時間を一瞬で奪い去ります。恐怖の中で過ごした日々、必死に人を救おうとした努力、そして叶わなかった希望。そうした無念の積み重ねの上に、今の平和な日常が成り立っていることを、改めて噛みしめました。

慰霊碑の前で手を合わせるとともに、平和教育の重要性を再確認しました。次の世代が、戦争を「遠い昔の出来事」として捉えるのではなく、現実に関わり

得る悲劇として理解し、命の尊さと社会の在り方を考えるための環境を、私たち大人が整え続けることが求められます。



◆視察を通じて得た教訓と、今後に向けた決意

今回の巡拝を通じて強く感じたのは、戦争とは「軍と軍の戦い」にとどまらず、必ず民間人が巻き込まれ、犠牲となる現実があるということです。そしてそれは、沖縄だけの問題ではなく、いかなる地域でも起こり得るという厳しい事実でもあります。

私は、哀悼の誠を捧げるとともに、悲劇が二度と繰り返されないよう恒久平和を祈りました。そして同時に、今後もし有事が起こった場合、民間人が犠牲となることを防ぐために、沖縄をはじめ全国各地で万全の対策を講じる必要があると痛感いたしました。

政務活動費 領収書等貼付用紙

5296

(10/12)

【コロナ後における那覇市の観光業の現状について視察】

日時：11月26日（水）10：00～11：30

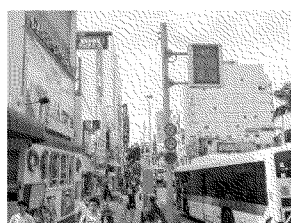
場所：那覇市観光協会

対応者：■■■■ 常務理事 ■■■■ 事務局次長 ■■■■ 総務課長

参加議員：鈴木正人 斎藤邦明 新井豪 保谷武 須賀昭夫

日本への訪日外国人観光客数は3600万人を超えて消費額は8兆円を超える等、全国で観光客数が回復する中、リゾート地における観光地・沖縄の現状について地元観光協会の職員からヒアリングを行った。

沖縄県における入域観光客数は令和6年に995万人となり、前年比16.6%増、コロナ禍前（平成30年）の1004万人の水準までほぼ回復したとのこと。とりわけ航空路線の増便や新規就航、クルーズ船の寄港数の増加によって外国人観光客の増加率の上昇が著しい現状である。しかしながら、地域住民とのトラブルやマナー違反、公共交通や宿泊施設の許容オーバーといった「オーバーツーリズム」には至っていないが課題があるとのこと。那覇市内の観光業に地元ではない本島や外国の業者の参入が急増しており、利益が分散してしまうだけでなく、利益のみを追求し地元意識が希薄なことから観光協会への加盟



数は微減となっている。また、修学旅行生をはじめとする若年層の観光客の消費単価は大きく減少しているというエピソードも伺った。いくつかの問題はありながらも、誘客事業は積極的に行っており、協会では「那覇まちま〜い」という、市民ガイドと共に街歩きをする着地型観光事業を行い、県の特長な歴史、地理、産業、物産を観光資源として観光コース作りを行っている。また、7月に今帰仁村にオープンした大型テーマパークとの連携を進め、その経済効果の取り込みも見込んでいるという。外国人観光客については、まだ全体の21%とはいえ増加傾向にあり、県民意識調査においても、外国人観光客について「増えるとよい」という割合が3年前は71.4%あったものが59.2%まで減少していることは看過できない現状であるという。観光を産業の一つとして考えるなら観光振興は重要な施策だが、地元住民の意識を考慮しながらバランスとスピードを考えて成長させることが理想であるとする視察となった。



政務活動費 領収書等貼付用紙

5296

(11/12)

沖縄視察日程表

11月25日

11:45 着 沖縄県庁

沖縄県庁 12:10 発 貸し切りバス 糸満市 12:50 着 国立沖縄戦没者墓苑

13:30～埼玉の塔追悼式・黎明の塔 15:00

糸満市 15:10 発 貸し切りバス 15:25 着 糸満市

【慰霊】ひめゆりの塔 【視察】ひめゆり平和祈念資料館

糸満市 16:30 発 貸し切りバス 17:00 着 那覇市 県庁前

那覇市 県庁前 17:10 発 タクシー 17:25 着 那覇市

11月26日

09:45 着 【視察】那覇市観光協会 10:00～11:00

昼食

那覇市 12:30 発 レンタカー 13:00 着 豊見城市着

【視察】旧海軍司令部壕

豊見城市 14:00 発 レンタカー 那覇市 14:10 着 那覇空港 新井豪議員

を空港へ

那覇市 14:10 発 レンタカー 豊見城市 14:25 着

政務活動費 領収書等貼付用紙

5296

(12/12)

【視察】陸軍第24師団第二野戦病院壕跡

豊見城市 15:00 発 レンタカー 島尻郡八重瀬町 15:30 着

【視察】独立高射砲第27大隊慰霊碑

島尻郡八重瀬町 15:50 発 レンタカー 豊見城市 16:00 着

【視察】平和の礎

豊見城市 16:30 発 レンタカー 糸満市 16:40 着

【視察】白梅の塔

糸満市 17:05 発 レンタカー 那覇市 18:15 着

レンタカー返却経由で那覇空港着

政務活動費 領収書等貼付用紙

5363

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 9 日	支出額	1,000 円
項目	調査研究費	充当額	1,000 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	令和 7 年度会費		
備考	彩の国本庄拠点フィルムコミッション参加者との意見交換		

政務活動費 領収書等貼付用紙

5363

(2/2)

領 収 書

令和 7 年 10 月 9 日

飯塚 俊彦 殿

¥ 1, 000 -

但 令和7年度会費 上記正に領収いたしました。
※消費税の不課税取引として取り扱っております。

〒367-8555 本庄市朝日町3-1-35 彩の国本庄拠点フィルムコミッション
会 長 吉田 信 解
TEL 0495-22-5241

本庄
フィルム
コミッ
シヨ
ン
之
印

彩の国本庄
拠点フィルム
コミッ
シヨ
ン
会
長
之
印

政務活動費 領収書等貼付用紙

5364

(1/1)

日付	令和 7 年 10 月 9 日	支出額	61,171 円
項目	調査研究費	充当額	58,112 円
細目	調査研究費	按分率	95/100
摘要	視察研修費		
備考	11/3 ほか 新井豪		

支払証明書あり

理由

領収書

Rakuten Travel

発行日: 2025/11/7
発行1回目

新井豪

様

支払金額

25,700 円
宿泊料金: 25,700 円

但し サービス利用代金等として

■ 内訳

クレジットカード決済金額 25,700 円

■ 課税対象

10%対象 25,700 円

課税対象外 0 円

■ 利用内容

宿泊者氏名 あらいごう

予約番号

宿泊施設 キップホテル湘南藤沢

宿泊施設住所 神奈川県藤沢市南藤沢22-17

チェックイン日 2025/11/3

チェックアウト日 2025/11/5

宿泊人数 大人 1名

ご利用ありがとうございました。

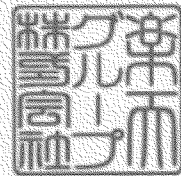
楽天グループ株式会社

トラベル&モビリティ事業

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1
楽天クリムゾンハウス

<https://travel.rakuten.co.jp/>

登録番号: T9010701020592



← SF利用履歴		②
月日	乗車 利用場所	積立/差額
11/5	入 西武池袋	-796
	出 西武秋父	
11/5	入 舞倉	-945
	出 池袋	
11/3	入 大塚	-189
	出 藤沢	
11/3	入 池袋	-945
	出 大塚	
11/3	入 西武秋父	-796
	出 西武池袋	

領 収 書 RECEIPT	領 収 書 RECEIPT
2025年11月3日 14:49 5394-0756-2900	2025年11月5日 11:48 3396-5301-2702
新井豪 様	新井豪 様
金 額 900 円(P)	金 額 900 円(P)
但し 特急券として 支払方法 クレジットカード決済 上記の金額を領収いたしました。	但し 特急券として 支払方法 クレジットカード決済 上記の金額を領収いたしました。
乗車日 2025年11月03日 (月) ご利用列車 ちちぶ40号 (ラビュール) ご利用区間 西武秋父 → (西武) 池袋 ご利用人数 大人1名 座席番号 5号車 7A	乗車日 2025年11月05日 (水) ご利用列車 ちちぶ17号 (ラビュール) ご利用区間 (西武) 池袋 → 西武秋父 ご利用人数 大人1名 座席番号 2号車 5D
※本紙は電子的に保持しているデータを画面表示したものです。	※本紙は電子的に保持しているデータを画面表示したものです。
 西武鉄道	 西武鉄道
西武鉄道株式会社	西武鉄道株式会社

全国日台国際交流大会・日台交流サミット

日時：令和7年11月3日(月)～5日(水)

場所：鎌倉市大船駅周辺～鎌倉プリンスホテル～鎌倉市役所

行程：

11/3(月)

19:00～ 「大船夜市」を視察し、中村市議と J C 今村理事と意見交換

11/4(火)

15:00～鎌倉プリンスホテルにおいて日台サミット開会式典開会

15:30～湘南鎌倉総合病小林院長による地域医療について基調講演

17:00～全国日台友好議員協議会報告

18:00～日台歓迎交流会

11/5

10:00～鎌倉市役所において中澤観光課長による観光施策について講演

経費：

① サミット参加費	¥30,000 (10/9JTB 振込)
② 交通費 (西武秩父⇄大船⇄藤沢)	¥3,671
③ 特急料金 (西武秩父⇄池袋)	¥1,800
④ 宿泊費 (2泊朝食付)	¥25,700

合 計	¥61,171
(案分率 95%)	¥58,112

全国日台国際交流大会 第11回日台交流サミット 『IZA(いざ)鎌倉』



第11回目を迎える「日台交流サミット」が鎌倉市において開催されますことは、誠に光栄であります。
鎌倉市をはじめ日本国内の各都市と、台湾各都市との友好の絆がより一層強く結ばれること、そして
この友好関係が未来へ永遠に続くことを期待しております。
皆さま方のご参加を心よりお待ちしております。

日台交流サミット IZA 鎌倉 実行委員会

【開催日時】 2025年11月4日(火) 15:00～20:00

- 式典・サミット 15:00～17:30 (受付 14:00～)
- 歓迎交流会 18:00～20:00

※エクスカースションは、11月5日(水)に実施致します。(詳細は裏面をご確認ください)

- ①先端医療コース (湘南鎌倉病院視察)
- ②ヘルスイノベーションコース (湘南アイパーク視察)
- ③歩いてめぐる歴史文化コースA (徒歩コース)
- ④歩いてめぐる歴史文化コースB (徒歩コース)
- ⑤鎌倉市の観光政策について
- ⑥～⑨鎌倉彫り体験コース

【開催会場】 鎌倉プリンスホテル バンケットホール「七里ヶ浜」

(住所) 神奈川県鎌倉市七里ヶ浜東1-2-18 (電話) 0467-32-1111

(アクセス) 江ノ島電鉄「七里ヶ浜駅」東側出口より徒歩約8分 (無料シャトルバスで約5分)

事務局：日台交流サミット IZA 鎌倉実行委員会

〒231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通1 神奈川県議会日華親善議員連盟

全国日台国際交流大会 第11回日台交流サミット『IZA(いざ)鎌倉』

11/4
(火)

式典・サミット／ 歓迎交流会のご案内

※参加費：お一人様 30,000円
(定員 400名様)
※飲食代を含みます。

第1部：式典・サミット スケジュール

14:00～ 受付開始
15:00～ 開会宣言
15:30～ 基調講演
17:00～ 協議会報告
17:30 サミット閉会

第2部：歓迎交流会 スケジュール

18:00～ 開会 歓迎アトラクション
歓迎挨拶
来賓挨拶
18:30～ 乾杯
18:35～ 歓談
20:00 閉会

11/5
(水)

エクスカーション (鎌倉市内視察)のご案内

※各コースの視察内容、参加費はコースごとのご案内を確認してください。
※受入れ先の事情などにより、視察先・内容が変更となる場合がございます。

①先端医療コース(湘南鎌倉病院視察) ※昼食付き

・集合時間/集合場所 09:30 鎌倉市役所
・解散時間/解散場所 12:30頃 大船駅
・参加費 5,000円(定員 30名様)

②ヘルスイノベーションコース(湘南アイパーク視察) ※昼食付き

・集合時間/集合場所 09:30 鎌倉市役所
・解散時間/解散場所 12:30頃 大船駅
・参加費 5,000円(定員 40名様)

③歩いてめぐる歴史文化コースA(徒歩コース) ※昼食付き

(歴史文化交流館/鎌倉記念館/川喜多映画記念館/鎌倉国宝館/八幡宮)
・集合時間/集合場所 09:30 鎌倉市役所
・解散時間/解散場所 13:00頃 鶴岡八幡宮(鎌倉駅近く)
・参加費 5,000円(定員 80名様)

④歩いてめぐる歴史文化コースB(徒歩コース) ※昼食付き

(歴史文化交流館/鎌倉記念館/川喜多映画記念館/鎌倉国宝館/八幡宮)
・集合時間/集合場所 10:00 鎌倉市役所
・解散時間/解散場所 13:30頃 鶴岡八幡宮(鎌倉駅近く)
・参加費 5,000円(定員 80名様)

⑤鎌倉市の観光政策について ※食事なし

(日本遺産、オーバーツーリズムに対する取り組みなど)
・集合時間/集合場所 10:00 鎌倉市役所
・解散時間/解散場所 11:30頃 鎌倉市役所
・参加費 無料(定員 80名様)

⑥～⑨鎌倉彫り体験コース ※食事なし

・集合時間/集合場所 09:30 鎌倉市役所
・解散時間/解散場所 12:00頃 鎌倉彫会館(鎌倉駅近く)
・参加費 9,500～18,000円(別途送料がかかります)(定員 50名様)
※当日、体験会場でのお支払いとなります。
※体験内容により費用が異なります。(申込ツアー番号も異なります。)
※体験内容の詳細は、鎌倉彫資料館ホームページをご確認ください。

※諸事情により行程・時間を変更することがございます

11/3
(月・祝)

※前日イベントのご紹介

2025 大船夜市 (10:00～21:00)

(サミット前夜のイベントです) ※申込不要
会場:大船駅東口 芸術館通り(台湾の関係者も出店予定)



参加申込み(参加登録)・エクスカーション申込について

※登録システム(AMARYS)よりお申込みをお願いします。
(右記二次元コード又は、URLよりアクセスしてください。)
URLはこちら ➡ <https://amarys-jtb.jp/izakamakura/>



※下記事項をご一読のうえお申込みをお願いします。

- ・登録システム(AMARYS)は、8月上旬にシステムオープン予定となります。
- ・宿泊手配に関しては、基本的にご自身で手配をお願い致します。
※会場の立地上、徒歩圏内に他ホテルが無く、エリア的に道路が狭くシャトルバスの運行が難しいためです。
※ただし、例外として11/4(火)宿泊「鎌倉プリンスホテル」の一部のお部屋を登録システム(AMARYS)で販売致します。
先着順での受付となりますので、ご希望の方は早めにお申込みをお願いします。
- ・エクスカーションは、事前申込必須となります。
- ・エクスカーションの出発地点は、鎌倉市役所となります。
- ・エクスカーションご参加でホテルを手配をされる方は、鎌倉駅または大船駅周辺のホテルの手配をお勧め致します。
- ・登録方法、規定などは、登録システム(AMARYS)にてご確認ください。

【サミットに関するお問い合わせ先】 e-mail: joyfest@gmail.com (西田)
【登録システムに関するお問い合わせ先】 (株)JTB ビジネストラנסフォーム 東日本ビジネスサポート
TEL: 03-5949-1339 e-mail: iza-kamakura@jtb.jp

【鎌倉市議会中村聡一議員と鎌倉 J C 今村広太郎理事と意見交換】

日時：11月3日（月）19：00～20：30

場所：大船駅周辺「大船夜市」会場

面会者：鎌倉市議会議員 中村聡一郎

（公社）鎌倉青年会議所 今村広太郎理事

参加議員：鈴木正人 新井豪

鎌倉プリンスホテルで開催される「日台交流サミット」の提携イベントと提携イベントとなって大船駅周辺で開催される「大船夜市」を視察し、現地において運営に携わる鎌倉市議会の中村聡一郎議員と（公社）鎌倉青年会議所の今村広太郎理事からお話を伺い、意見交換を行った。



「大船夜市」は鎌倉市政80周年をきっかけに令和元年に、鎌倉の玄関口となる大船駅周辺にて毎年開催されている。年ごとに規模が大きくなり、今回は40を超える飲食店や子供向けの縁日やワークショップ、ステージパフォーマンスも行われ、被災地支援として岩手県大船渡市や能登地方の特産品も販売されている。そして日台サミット開催に合わせ、今回から台湾の観光案内ブースが設けられ、その隣では台湾の縁日が楽しめるコーナーが設置されていた。中村市議によれば、外国との連携は初めての試みであり試験的な要素があったが、観光案内ブースへの来場者が早くから予想を超えてしまい、台湾に関する資料やパンフレットが夕方まで全て無くなってしまう程だったとのこと。

鎌倉 J C の今村理事によると、夜市の主催は実行委員会だが、実質は共催の青年会議所の現役と OB の会員が中心となって、市や商工会議所が後援しているとのこと。青年会議所は会員が入れ替わっていくので、そこにイベントの継続の難しさがあると伺った。台湾との連携については今後の検討課題であるとのこと。

鎌倉市がインバウンドのオーバーツーリズム対策で苦慮している中で、こうした地



元のイベントに外国を連携させる事には積極的になりづらい現状ではあるが、地元の住民が外国の情報を得られ、また体験や飲食して楽しむ事ができれば積極的な日台交流ができるのではないかと感じた。埼玉県も外国人問題がある地域でのイベント開催について参考となる事業、意見交換会となった。

【第11回日台交流サミット「IZA（いざ）鎌倉」】

日時：11月4日（火）15：00～15：30、16：15～20：00

場所：鎌倉プリンスホテル

参加議員：鈴木正人 新井豪 保谷武

2025年11月初旬、神奈川県鎌倉市において「第11回日台交流サミット IZA（いざ）鎌倉」が開催された。本サミットは、全国日台国際交流大会の枠組みのもと、地方自治体、議員、経済団体、学識者、そして台湾関係者が一堂に会し、日台の友好関係をさらに深め、国際協力を強化することを目的として実施されたものである。「IZA 鎌倉」という名

称には、歴史の転機に際して武士が奮起した「いざ鎌倉」の精神を重ね、日台両地域が新たな時代の課題に立ち向かい、未来を切り拓くとの意志が込められている。

今回のサミットでは、日台双方が共有する価値観と課題が多面的に議論された。特に、政治・安全保障、経済・貿易、観光・文化交流、防災・危機管理といった分野が主要テーマとなり、両国関係の深化に向けた戦略的方針が示された点が注目される。中国による台湾海峡への圧力が高まる中、地域の平和と安定を維持するための取り組みは、国際社会における両国の責務として位置づけられている。

サミットの大きな成果として、最終日に「神奈川宣言」が採択された。宣言では、台湾海峡の平和と安定がインド太平洋地域の繁栄に不可欠であるとの認識を共有し、日本政府に対し「日台関係に関する基本法」制定など制度面での支援強化を求めた。また、台湾の国際機関への参加支持、自由で開かれた経済圏構築に向けた CPTPP 加盟支援、防災技術や災害対応ノウハウの共有といった具体的な協力方針が盛り込まれた。特に防災分野では、地震多発国という共通性から、自治体間レベルの連携強化に期待が寄せられている。

鎌倉という開催地には象徴性がある。鎌倉は武家政権発祥の地であり、日本の歴史



駐日台湾代表(大使)李逸洋閣下によるスピーチ



頼清徳台湾總統(大統領)によるビデオメッセージ

文化を象徴する都市である。同時に、観光都市として国際的な評価も高く、多くの外国人観光客が訪れる。そうした地で日台交流が行われたことは、文化と歴史を背景としたソフトパワー外交の一環と位置づけられる。また、少子高齢化、地域活性化、観光振興という共通課題に対する協力方針が議論されたことは、地方自治体にとって実務的意義が大きい。特に観光・教育交流の面では、学生交流やインバウンド戦略、地

域ブランドの国際発信など、今後の政策展開に直接的効果をもたらす可能性がある。

さらに、台湾側代表者との交流を通じ、自治体レベルでのネットワーク構築が進んだ点も重要である。地方政治家や自治体関係者が外交的役割を担う「パラレル外交(地方外交)」の意義が高まる現代において、本サミットは中央政府レベルではカバーしきれない実務的交流を補完する役割を果たしたといえる。

総じて、今回の交流サミットは、歴史と伝統を持つ鎌倉から新たな日台関係の方向性を発信する、象徴的かつ実務的な意義を備えたイベントとなった。地政学的リスクが高まる中、日台の価値観共有と協力深化は、単なる友好ではなく地域秩序の安定に直結する戦略である。今後は、本サミットの成果を基礎として、自治体・民間・教育機関・市民レベルでの交流拡大が期待される。地方から国際連携を進めるこの取り組みが、未来の日本外交・地域政策のモデルとして発展することを願いたい。



李代表をはじめ、高雄市議会議員、埼玉台湾総会前会長、東京台湾商工会副会長等との交流

【『地域医療』についての基調講演】

日時：11月4日（火）15：30～16：15

場所：鎌倉プリンスホテル

講師：湘南鎌倉総合病 小林修三院長

参加議員：鈴木正人 新井豪 保谷武

日本と台湾は「高齢化」という共通の課題があり、地域医療の重要性は益々高まっています。そこで、湘南・鎌倉という地域において事業を拡大させて新たに救命救急センター・外傷センター棟をオープンさせ、増加・拡大する地域医療のニーズに応えている「湘南鎌倉総合病院」の小林修三院長の講演が行われた。『「断らない医療」は目的ではなく結果であり、質の高い医療の基本となる第一歩である』という理念で病院運営をされてきた院長によれば、「救命救急医療の整備」は当然であるとのこと。それに加え、予防医学や先進医療、そして穏やかなエンディングまで一連の医療を行ってこそが地域医療のニーズであり、信頼される病院運営が今後必要であると話された。それには、地域の医師だけでなく行政との連携も必要であるとのこと。



一般的に「胃癌は原因が判明しており、やがて無くなる病気」と言われ、様々な癌の発見や予防の技術が進歩している中、膵臓癌の発見率や生存率は低いままであると言われ。この小林院長は膵臓癌が専門の一つであり「膵がんセンター」を整備し、様々な早期診断の取組みを行っている。MRCP（MR胆管膵管撮影）というMRI装置を用いて胆汁や膵液が流れる胆管・膵管を画像化する検査技術を活用し膵臓癌の早期発見に力を入れている事も紹介された。

こうして、予防から終末まで地域住民が頼れる病院という位置付けに留まらず、神奈川の災害拠点病院としての整備や訓練を行い、未来に継続させるために医療人の教育という重要な任務を負い、医学研究も積極的に行い、そして「生命だけは平等だ」という理念のもと、途上国に人工透析機を寄贈したり現地の医療従事者を研修生として受け入れたり「国際医療協力」も地域医療拠点病院の役割であると話された。



埼玉県においても、県北と県南の医療格差は拡大しており、人口減や高齢化が進む地域にこそ地域医療のニーズは益々高くなる。その地域にどんな病院があるべきか、どんな医療施設運営がされるべきかという問いに参考となる講演であった。

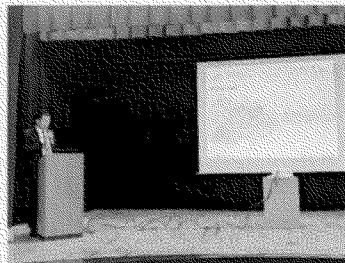
【鎌倉市のオーバーツーリズム対策についての講演】

日時：11月5日（水）10：00～11：30

場所：鎌倉商工会議所ホール

講師：鎌倉市市民防災部観光課 中澤準 課長

参加議員：新井豪



日本のインバウンドは、円安や日本文化への関心の高まりからコロナ禍後から急速に回復し、訪日外国人観光客数は3千6百万人を超え、消費額は8兆円を超えた。様々な業界に大きな経済効果を与えている反面、各地で「オーバーツーリズム」という問題も発生しており、この鎌倉市は約40平方キロという面積の土地に年間約1千6百万人の観光客が訪れており、1平方キロあたりの観光客数では、東京、大阪、京都をはるかに超える



密度となっている。全国の自治体において「観光課」は産業や経済といった部局に属するのが一般的だが、鎌倉市の観光課は「市民防災部」に属している。つまり、観光PRなどの観光客の誘致ではなく「観光客から市民を守る」ことが鎌倉市観光課の役割となっている。

「鎌倉市は観光客誘致施策を殆ど行っていない」という理由には、オーバーツーリズムという現状だけではなく、観光客の増加が税収に繋がっていない現実があり、令和6年は観光客数が前年比29%増加となったが、市税収入は横ばいであり、誘客施策を行っても費用対効果が望めないとの説明があった。

オーバーツーリズムによる問題は多岐にわたり、歴史的経緯から構造上渋滞が発生しやすい道路の渋滞事情は深刻なものとなっている。さらに路上のみならず地元住民の私有地におけるゴミの投棄、喫煙、排泄までされており、マナーを注意した地元の学生が外国人観光客に恫喝されるなどのトラブルも発生している。特に有名アニメ映画に登場する箇所においてこれらの問題が顕著に発生しており、周辺地の造成、柵の設置、ガードマンの配置によって対策を講じ、年間で2～3千万円の経費が費やされているとのこと。

埼玉県には秩父や川越などの観光地があり、都心から近距離という立地から外国人観光客は増加傾向にあり、県や市において様々な観光振興施策を行っているが、オーバーツーリズムのリスクを考慮しながら進めなければならないという事を学んだ講演となった。



政務活動費 領収書等貼付用紙

5459

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 15 日	支出額	10,000 円
項目	調査研究費	充当額	10,000 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	埼玉政策研究会の研修会費として		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

5459

(2/2)

領収証 鈴木 正人 様

¥10,000-

但、研修会会費として
令和7年10月15日 上記正に領収いたしました

埼玉政策研究会

研政埼
会策玉

政務活動費 領収書等貼付用紙

5460

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 15 日	支出額	20,000 円
項目	調査研究費	充当額	20,000 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	研修会会費		
備考			

別記様式第1号（第6関係）

政務活動費 領収書等貼付用紙

5460

(2/2)

領収証 飯塚 俊彦 様

¥20,000-

但、研修会会費として
令和7年10月15日 上記正に領収いたしました

埼玉政策研究会

研政埼
会策玉

政務活動費 領収書等貼付用紙

5545

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 19 日	支出額	15,000 円
項目	調査研究費	充当額	15,000 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	県政報告ミニ集会会場費		
備考	柿沼貴志		

政務活動費 領収書等貼付用紙

5545

(2/2)

領 収 証	
振込先 貴光様	7年10月19日
★	¥15000-
但 会場代 上記正に領収いたしました	
内 訳	行田市須加4225
税抜金額	大 漁 苑
消費税額等(%)	代表者 山崎きみ子
内 訳	電話 048(557)3164
税抜金額	
消費税額等(%)	
登録番号 _____ GR099024	

政務活動費 領収書等貼付用紙

5551

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 20 日	支出額	3,500 円
項目	調査研究費	充当額	3,500 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	新聞代 2025 年 10 月分		
備考			

政務活動費 領収書等貼付用紙

5551

(2/2)

領収書

区域002 全戸0262 お問合せNo
登録番号 T8030001100879

お名前 長峰 秀和 様
上広谷598

7 年 10 月分

銘 柄	部 数	金 額
1 埼玉新聞 ※	1	3,500
2		
3		
合 計		3,500 円

※は軽減税率 10.0%対象 0円 消費税 0円
8.0%対象 3,500円 消費税 259円

領収日 R7年 10月 26日
購読料の支払いに、便利な
自動引き落としを是非ご利用下さい

読売センター鶴ヶ島中央 TEL049-285-7916
埼玉県鶴ヶ島市松ヶ丘3-32-1



※領収書は必ずご提出ください。

政務活動費 領収書等貼付用紙

5552

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 20 日	支出額	2,115 円
項目	調査研究費	充当額	2,115 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	東京都萩山実務学校への視察の際の手土産		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

政務活動費 領収書等貼付用紙

5552

(2/2)


pasar
三芳

旬撰倶楽部

旬撰倶楽部
株式会社KRフードサービス
埼玉県入間郡三芳町大字上富2204
関越自動車道上り線 Pasar三芳内
TEL 049-274-1140

2025年10月20日(月) 8:34 No:0022

4947410120682		
1011芋きんつばPA限	軽	¥1,250
4963210163308		
1011狭山茶ラスク12枚	軽	¥845
2211210000072		
1511紙袋		¥20
小計		¥2,115
内税対象額	8.00%	¥2,095
内税	8.00%	¥155
内税2対象額	10.00%	¥20
内税2	10.00%	¥1
合計		¥2,115
クレジット/電子マネー		¥2,115
(消費税等		¥156)

軽は軽減税率(8%)適応商品
事業者登録番号:T3120001168846

責No:00000001:責任者1
取引No9129 3点買

政務活動費 領収書等貼付用紙

5553

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 20 日	支出額	1,140 円
項目	調査研究費	充当額	1,140 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	東京都立萩山実務学校視察のための交通費 東松山 IC →所沢 IC		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書



NEXCO東日本お客さまセンター

0570-024-024

登録番号：T9010001095716

料金所(自) 東松山

料金所(至) 所沢

25年10月20日 9時 4分

通行料金 ￥1,140-

(ETCクレジット) 車種 1

※通行料金の消費税率は10%です。

取扱番号

A19510-208201-810035



※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

政務活動費 領収書等貼付用紙

5612

(1/2)

日付	令和 7 年 10 月 22 日	支出額	3,660 円
項目	調査研究費	充当額	3,660 円
細目	調査研究費	按分率	
摘要	高速道路料金 工学院中学、高等学校視察		
備考	埼玉県議会自由民主党議員団		

政務活動費 領収書等貼付用紙

5612

(2/2)

ご利用ありがとうございます 利用証明書  NEXCO 東日本 NEXCO東日本お客さまセンター 0570-024-024 登録番号：T9010001095716 料金所(自) 東松山 料金所(至) あきる野 25年10月22日 9時53分 割引前料金 ￥1,530- 割引△ ￥160- 通行料金 ￥1,370- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A19510-228201-812237  ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 044	ご利用ありがとうございます 利用証明書  NEXCO 中日本 NEXCO中日本お客さまセンター 0120-922-229 登録番号：T4180001056169 料金所(自) 八王子 料金所(至) 高井戸本線 25年10月22日 13時56分 割引前料金 ￥1,000- 割引△ ￥370- 通行料金 ￥630- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A19510-228201-812930  ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 009	ご利用ありがとうございます 利用証明書  NEXCO 東日本 NEXCO東日本お客さまセンター 0570-024-024 登録番号：T9010001095716 料金所(自) 練馬 料金所(至) 嵐山小川 25年10月22日 17時 0分 通行料金 ￥1,660- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A19510-228201-839834  ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。
--	--	---

工学院大学附属中学校・高等学校 Cambridge English School視察

令和7年10月22日

東松山I.C.



あきる野I.C.

11:00 工学院大学附属中学校・高等学校 視察

八王子I.C.



高井戸本線I.C.

練馬I.C.



嵐山小川I.C.